

東京大学生産技術研究所 大島まり教授

創造理数科対象 講演会 ～STEAM教育のすゝめ～

2025年7月14日 場所：都立科学技術高校 視聴覚室



大島教授による、講演会を実施しました

1学年創造理数科の生徒を対象として、STEAM教育及び最先端の研究についてご講演いただきました。

講演前半は「**2050年 世界はどうなっているのでしょうか**」という問いから始まり、社会と理科・科学技術とのつながりや学ぶ領域が広がっていることなどについてお話いただきました。後半は、大島教授の研究領域「生体流体の機構解明」についてお話いただきました。研究の動機、社会背景、さらにシミュレーションやAIの活用について学ぶことができ、これからはじまる研究活動への意欲も高まりました。

8月には東大生産技術研究所の訪問も行います。生徒のみなさんの関心がさらに広がることを期待しています。



質問が止まらない 質疑応答

講演後の質疑応答では、「大島先生の研究では、社会科の授業とどのような関連性がありますか」「AIを活用する際、どの程度のデータ量を機械学習させたのですか」など、質問が次々と出てきました。

講演会終了後も、大島先生に直接質問をしに行く生徒たちが何人もいました。

入学して3か月、1学期の探究活動を経て、質問が活発にできるようになった生徒の成長も感じられました。



◀メモを取りながら集中して聴いていました